



はあーとにこにこ ことのねだより



ご入園・進級おめでとうございます。優しい風が吹く季節になり新しいスタートの月、出会いの月の4月、平成31年度がスタートします。新しいクラス、お友だちや担任保育士など、たくさんのお出逢いを大切にしながら、一人ひとりが安心して過ごせるように気持ちをしっかりと受け止め温かく見守っていきたいと思います。今年度も子ども達にとって居心地の良い場所、又笑顔あふれる場所になるように職員一同、新たな気持ちで頑張りたいと思います。色んなこと、気付いたことが有りましたら気軽に声をかけてください。今年一年も保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 養秀福祉会

法人理念：次世代をになう、子どもの礎

はかり知れない可能性を秘めた個性の輝きの一助となりたい。

理事長 幸地 隆明

保育理念：琴の音で奏でる笑顔の輪

子ども一人一人が個性を尊重し、法人、職員、保護者が三者一体となって子どもを育み、心からの笑顔が果てなく広がる園づくり

園長 幸地 秀子



お願い ☆家庭連絡票・予防接種状況は4/13（金）までに提出お願いします。（進級児）
☆昨年度に引き続き、旅行に行った際のお土産は、お菓子ではなく、楽しいお土産話を聞かせて下さいね。アレルギーを持つお子様もいますので、子ども達へのお菓子やその他のプレゼントもご遠慮いただいています。ご協力をお願いいたします。いつもご理解、ご協力ありがとうございます。

“遊びは学び”

子どもたちは、生活や遊びを通して様々な体験を重ね、意欲や態度・豊かな心を育んでいきます。琴の音保育園では

- ・子どもの主体性を尊重し
- ・環境（人・物・自然）を通して子どもの姿をベースにする保育を目指しています。
- ・子どもたち一人ひとりが個性を發揮し

笑顔がひろがるよう職員一同取り組んでいきます。



今月の予定

- 1日(月)・・・入園式・進級式・クラス懇談会
- 6日(土)・保護者総会・クラス懇談会
- 8日(月)・・・お弁当会
- 10日(水)・・・避難訓練
- 17日(水)・・・こいのぼり掲揚式
- 24日(水)・・・お誕生会
- 29日(月)・・・昭和の日(休園)
- 30日(火)・・・休日(休園)



ことねだより



2019年3月31日発

3月のご意見・ご要望はありませんでした。

先月のこどもたちの姿

ひよこ組 担任：伊集玲奈・吉田美智代
(0歳) 當眞友香子・赤嶺舞菜美

入園おめでとうございます。新しい保育園の先生、環境の中で不安と期待で胸いっぱいのご様子。子どもたち一人一人がゆったりとした環境の中で安心して過ごせるように欲求を満たしながら丁寧に関わっていきたく思います。また、ひよこぐみでは、担当制を取り入れていきます。担当制をすることで、一人一人の子ども心の「居場所」となり、特定の人との安心できるかわりを通して自己発揮して人と関わる楽しさ、喜びを体験させていきたく思います。保護者の皆様と一緒にお子さまの成長過程を共感しあっていきたく思います。1年間よろしくお祈りします。

4月のわらい

- ・新しい環境になれる
- ・一人ひとりが心身ともに安全に安心して過ごす
- ・保育士との触れ合いあそびを楽しむ

うぐいす組 担任：仲宗根修子・瑞慶覧恵・
(2歳) 知名映里奈・後藤弘子

進級・入園おめでとうございます！ひとつ、お兄さんお姉さんになりましたね！うさぎ組の頃から憧れのお部屋で、1歳児にはない素材ばかりで遊ぶ時には、キラキラした姿で子どもたちは輝いていました。4月からは憧れのお部屋ですごします(^)「自分で」「みてて」「おともだちと、先生と」となんでもやりたがり、自己主張が強くなり、また、運動機能も発達し、動きも活発にもなり「もっとあそびたい！」気持ちも大きくなる時期です。子どもたちの「やってみたい」「～したい」わくわく・どきどきを大事にし、様々な体験・遊びを通して一人ひとりの成長を大切にしたい保育をしていきたく思います(^)1年間よろしくお祈りします(^)。

4月のわらい

- ・健康的で安全は環境の中で、安心して過ごせるようにする。
- ・保育士と一緒に好きなあそびを楽しむ
- ・健康状態を観察・把握し、異常があるときは直ちに適切に対応する。
- ・一人ひとりの気持ちを受けとめ、信頼関係のもとで自分の気持ちを安心して表せるようにする。

うさぎ組 担任：上地みゆき・山城美杉
(1歳) 亀川紗希・金城唯

入園・進級おめでとうございます。新しい環境へと変わり、少しばかり戸惑いや環境、新しい担任に慣れずに泣いてしまうこともあります。0歳児クラスで大人との信頼関係を土台にして心地よい生活を育んできた進級児、新入園児にとっても大人との信頼関係を土台にして、自分の要求をしっかり出しじっくり遊べるよう触れ合い遊びやスキンシップを通して子ども達が安心して過ごせるように配慮していきます。子ども一人ひとりの思いを受け止め、それぞれの生活リズムを大切にしながら、園での生活がスムーズに過ごせるように努めていきたく思います。これから一年間一緒に子ども達の成長を見守っていきたく思います。

4月のわらい

- ・新しい担任、新しい部屋に慣れる
- ・保育士に見守られながら好きな遊具で遊ぶ

りす組 担任：下地かをり・豊村梨乃・屋良春香
(3歳)

入園・進級おめでとうございます。進級に向けて、子ども達は生活習慣の自立や身の周りの事を自ら進んで行うようになりました。「はやく、りす組になりたいな！」と進級を心待ちにしている姿も見られました。室内や戸外での遊びや活動も、どんどん新しいものに発展しています。今後の子ども達のあそびがどのように広がり展開されていくかが楽しみです。

4月のわらい

- ・一人ひとりの子どもの欲求を優しく受け止め、情緒の安定した生活が送れるようにする。
- ・生活の流れを知り簡単な身の回りの事を手伝ってもらいながら自分でしようとする。

きりん組 担任：知念ちはる・上間未来
(4歳)

☆進級おめでとうございます。1年間よろしくお祈り致します。年長となった子どもたち、進級する前から「4月からきりん組さん？お兄さんお姉さんになるんだよね。」ときりん組になることを楽しみにしていました。去年あこがれていたきりん組のお兄さんお姉さんと同じ「きりん組」になれたことを喜んでいきます。今年度も好きなこと、興味があることに、子どもたちと共にことん追求しながらまた新しい経験や体験をして更に成長できるように楽しんでいきたく思いますのでよろしくお祈り致します。

4月のわらい

- ・保健的で安全な環境をつくり、一人ひとりの欲求を十分に満たし、情緒の安定を図りながら快適に生活できるようにする。
- ・新しい生活の流れがわかり、身の回りのことを自分でしようとする。
- ・春の自然に触れながら保育士や友だちと好きな遊びを楽しむ。

今年度もよろしくお祈りいたします。





関連活動

2019年3月31日発

3月のご意見・ご要望は
ありませんでした。



関連活動のねらい

畑: 野菜、果物の栽培活動を通して食への関心を育てる。

給食の材料に取り入れ、調理保育をすることによって食への意欲を引き出す。

飼育: 動物との触れ合いや飼育の手伝いを通して生き物へ

興味や関心を持ち、愛護する気持ちを育てる。

園芸: 身近な植物(花・木)を見たい触れたいして面白
美しさなどに気づき豊かな感性を育てる

絵本: 絵本、紙芝居、視聴覚教材などを見たい聞きたいし言

葉を豊かにし、イメージを広げ表現力を育てる。

遊具教材: 遊具教材の一部を手作りすることにより協力す

る喜びや表現する意欲を育てる。各年齢の発達を助ける

遊具づくりをする。

園芸: 水、砂、土などの素材を使って五感を高め表現する意

欲を育てる。

陶芸: 水、砂、土などの素材を使って五
感を高め表現する意欲を育てる。

陶芸 昨年度から全園児、保護者が参加する親子陶芸も好評でしたので、今年度も企画していきたいと思ひます。親子で土に触れ、記念に残る作品作りを楽しみにして下さいね。また、誕生児への「クリップ」のプレゼントや「陶芸フェア」も計画しています。園では、手作りの食器を使用して年間を通して食器作りも行っています。興味のある方は絵付け体験にも、ぜひご参加下さい。

畑 今、園庭のプランターには、先月子ども達と一緒に植えた豆、ピーマン、ナス、ミニトマトが太陽に向かってスクスク伸びています。又、菜園でも同じ夏野菜と一緒にパプリカも植えています。パプリカの実がどんなものか、みんなで楽しみにしています。収穫後のメニューにも期待を持ち給食に入れて食べる話題に話が弾んでいます。

園芸 楽しみながら四季の花を育て成長過程を観察することで植物に関心を持ち、その面白さや美しさに気づいたり豊かな感性を育てていくことをねらいとして活動しています。昨年より色水あそびを楽しむための「摘んでも良い花壇」を作り花びらの色が水に出ていくのを観察したり、自然と親しむ機会を増やしています。

写真での花の紹介等も随時更新していきますので、登降園時に親子で楽しんでいただけたらと思ひます。

飼育 ポカポカ陽気に誘われ草むらの虫たちも顔を出し子どもたちも虫さがしを楽しんでいます。今年もいろんな生き物に触れる機会をつくっていききたいと思ひます。オオゴマダラ、オタマジャクシ、バッタなど身近な生き物を観察し「発見」するおもしろさと生き物の生死を通して命の尊さを知るといふ「感動」を体験してほしいと思ひます。

遊具教材 子どもたちは自ら環境に関わることで心と体の発達が促されます。遊具も一つの環境としてとらえ、今年度も、保護者の皆様の力を借りて手作り遊具を作る事や、子どもたちが製作で使う素材を子どもたちが使いやすいように切る作業なども予定しています、遊具作りに興味がある方、「こんな事が得意。」という方ぜひご参加下さい。

絵本 幼児期の子どもにとって絵本は自分で読むものといふより、親や先生に読んでもらうことで、より豊かな経験となつていきます。言葉の発達面でいふと「授乳＝栄養」と同じ意味があります。絵本は心の栄養になります。心地よく幸せな気持ちに包まれるひと時を親子で味わってみてはいかがでしょう。今年度は、保護者による読み聞かせ会を予定しております、参加して下さる方を募集していますのでご参加よろしくお願ひいたします。

